

納付金減少のため 経常収支で黒字決算

○一般勘定（健康保険分）

収入合計	21億1,907万円
支出合計	19億7,620万円
収支差引額	1億4,288万円
経常収支差引額	1億 28万円

令和4年度は、前年度の保険料率を維持して事業運営を行い、給与と賞与の増額により経常収支差引で1億28万円を残すことができました。

収支状況をみると、保険料収入の20億4、518万円に対して、支出では保険給付費が10億3、083万円、高齢者医療制度等への納付金が総額で6億5、601万円となりました。前年度に比べ、保険給付費が1億1、735万円増加、納付金が2億8、455万円減少しています。保険料収入は1、266万円増加しており、保険給付費と納付金の合計額が保険料収入に占める割合は、前年度より4・1ポイント減少して82・5%となっています。

健診をはじめ皆さまの健康づくりに資する保健事業費には1億9、702万円を支出しています。皆さまには当組合の保健事業を積極的に活用され、ぜひ健康寿命の延伸に役立てていただきたいと思います。

先般、健康保険組合連合会（健保連）が発表した「令和5年度健康保険組合予算早期集計結果」によると、全健保組合のうちおよそ8割が赤字予算とな



一般勘定（健康保険分）

6月20日に開催された第118回組合会で、当組合の令和4年度決算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。



る見通しです。平均保険料率は9・27%で、保険料率を引き上げた組合は135組合となりました。

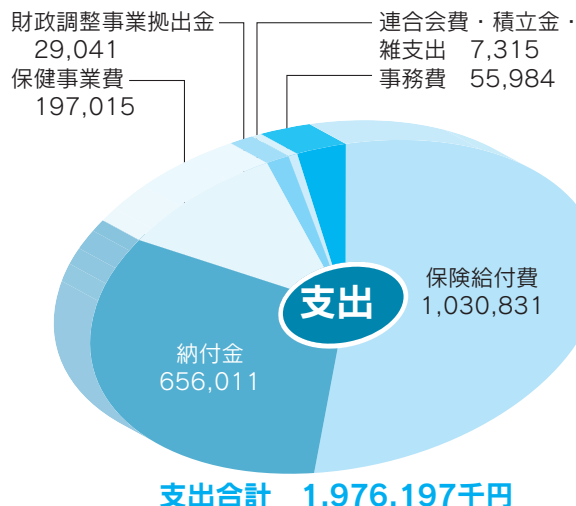
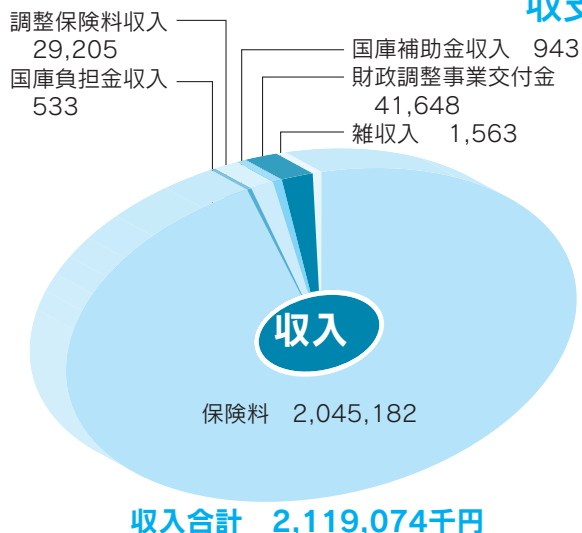
保険料収入は前年度に比べ増加した一方、保険給付費や納付金は増加しており、なかでも後期高齢者支援金が急増しています。

このような状況をふまえ、当組合におきましても、令和4年度は経常収支で黒字を計上しましたが、5年度は主な支出項目である保険給付費・納付金ともに前年度比で10%以上の増加が見込まれており、財政状況は厳しい見通しです。

当健保組合としましては、本年度も疾病予防や特定健診・特定保健指導を保健事業の中心に据え、日々、組合員の健康管理に対する取り組みを進め、引き続きジェネリックの使用促進をはじめ医療費通知の発行など、財政健全化への取り組みを行ってまいります。皆さまにおかれましては医療費適正化へのご理解・ご協力をお願いいたします。

収支のわりあい

(単位：千円)



決算総額 21億1,907万円

令和4年度 収入支出決算概要表

● 収 入

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
保 険 料	2,045,182	515,809
国庫負担金収入	533	134
調整保険料収入	29,205	7,366
国庫補助金収入	943	238
財政調整事業交付金	41,648	10,504
雑 収 入	1,563	394
合 計	2,119,074	534,445



経常収入合計	経常支出合計	経常収支差引額
2,047,406千円	1,947,131千円	100,275千円

● 支 出

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
事 務 費	55,984	14,120
保 険 給 付 費	1,030,831	259,983
{ 法定給付費	{ 997,303	{ 251,527
{ 付加給付費	{ 33,528	{ 8,456
納 付 金	656,011	165,450
{ 前期高齢者納付金	{ 208,795	{ 52,660
{ 後期高齢者支援金	{ 447,215	{ 112,791
{ 病床転換支援金	{ 1	{ 0
{ 退職者給付拠出金	{ 0	{ 0
保 健 事 業 費	197,015	49,689
財政調整事業拠出金	29,041	7,324
連合会費・積立金・雑支出	7,315	1,845
合 計	1,976,197	498,411

令和4年度主要保健事業

▼疾病予防

- ・人間ドック 被保険者 2,886名
被扶養者（配偶者） 615名
（4月1日時点で30歳以上の被保険者及び被扶養者の配偶者の方を対象）
- ・婦人科検診 子宮頸癌 915名
乳癌 エコー 874名 マンモ 788名
- ・50歳以上の男性 前立腺 897名
（人間ドック受診時に併せて実施）
- ・インフルエンザ予防接種 被保険者 3,069名
被扶養者 590名
（被扶養者は、1,000円を上限に補助）
- ・保健師による健康相談（被保険者対象） 延べ384名

▼特定健康診査

- ・特定健康診査（人間ドック受診者を含む）
被保険者 1,996名 被扶養者 525名
（年度内に40歳になる被保険者及び被扶養者の方を対象）

▼特定保健指導

- ・特定保健指導 延べ1,717名
動機づけ支援 491名 積極的支援 1,226名
（人間ドック等の健診結果による対象者の方）

▼保健指導宣伝

- ・医療費のお知らせ
（毎月）健康増進支援Webサービス「Pep Up」による通知
（年間）紙による通知
- ・ジェネリック医薬品との差額通知
（年4回 6月、9月、12月、3月）
健康増進支援Webサービス「Pep Up」による通知
- ・育児雑誌の配布 61件（新生児誕生の家庭を対象）
- ・育児指導書の配布 47件（第一子妊娠・出産の家庭を対象）
- ・若年層の保健指導 延べ351名（30歳～39歳の被保険者を対象）

▼体育奨励

- ・ウォーキングキャンペーン
第11回 参加者 977名 目標達成者 642名
第12回 参加者 1,037名 目標達成者 655名
（被保険者を対象 50万歩を目標に実施）

令和4年度 収入支出決算概要表（介護保険分）

● 収 入

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 保 険 収 入	260,422	138,744
雑 収 入	1	1
合 計	260,423	138,745

● 支 出

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 納 付 金	205,868	109,679
介護保険料還付金	24	13
合 計	205,892	109,692



国に代わって保険料徴収を行っている介護勘定の決算では、介護保険収入2億6、042万円から、2億587万円を介護納付金として国に納め、収支差引額5、453万円を準備金として残金処分しました。各収支科目の詳細は決算概要表をご覧ください。



介護勘定（介護保険分）